

# 令和3年度「学校教育に関するアンケート」報告

大分市立舞鶴小学校  
校長 山元 一哉

残暑厳しき折、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より学校教育へのご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、1学期末にご協力いただきました、学校教育に関するアンケートを集計いたしましたので、お知らせいたします。この結果を、今後の教育活動及び学校運営に生かし、より魅力ある学校づくりをめざしていく所存です。今後ともご支援・ご協力の程よろしく願いたします。

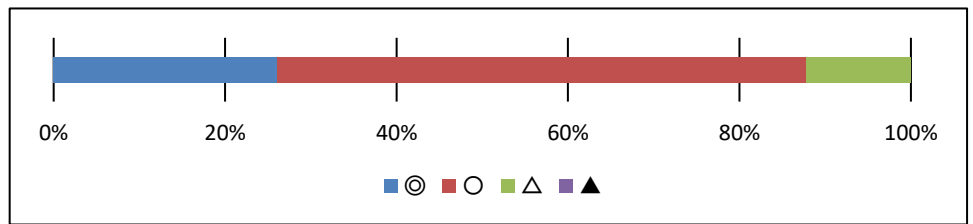
◎(よくあてはまる) ○(おおむねあてはまる) △(あまりあてはまらない) ▲(全くあてはまらない)

(児童188名分の回答)

回収率79.6%

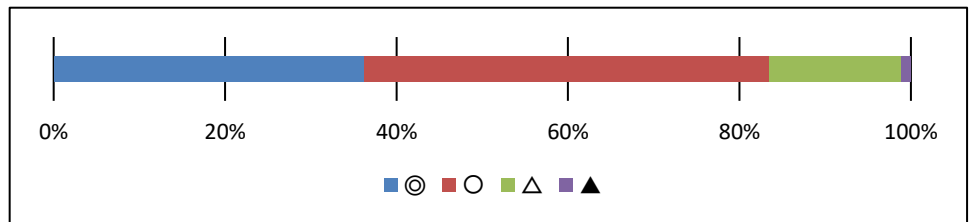
## ① お子さんは、学習内容をよく理解している

◎	○	△	▲
26%	62%	12%	0%



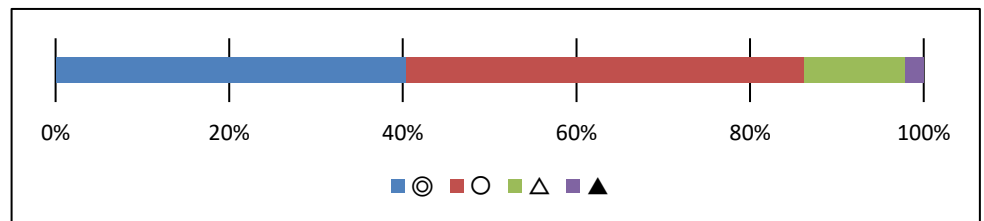
## ② お子さんの家庭学習について、ノートを見たり取組への声かけをしたりしている

◎	○	△	▲
36%	47%	15%	1%



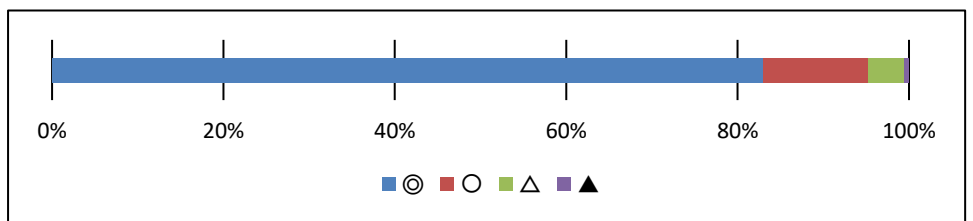
## ③ お子さんは、「早寝」「早起き」ができています

◎	○	△	▲
40%	46%	12%	2%



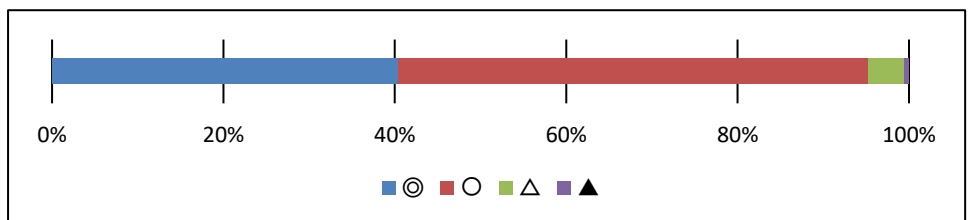
## ④ お子さんは、毎朝、朝ごはんを食べている

◎	○	△	▲
83%	12%	4%	1%



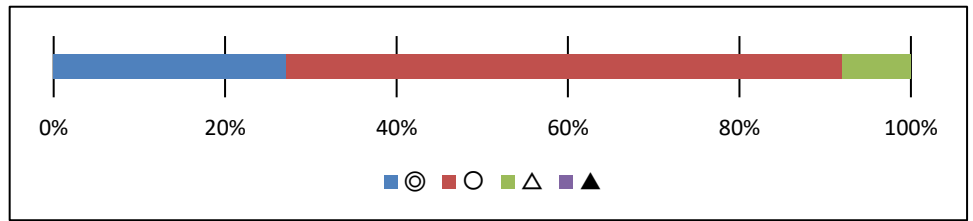
## ⑤ ご家庭では、「舞鶴の子ども」(校内生活・校外生活のきまり)を理解し、親子で守ろうと意識している

◎	○	△	▲
40%	55%	4%	1%



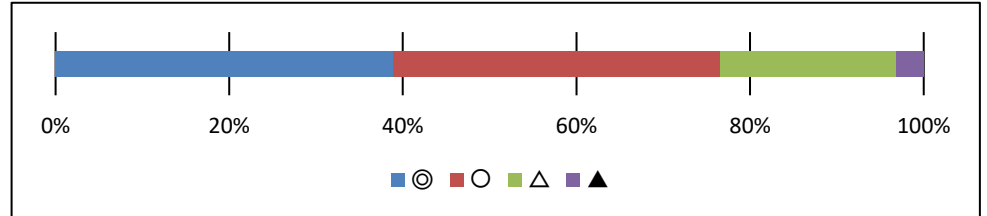
⑥ 学校は、いじめや不登校のない学校づくりに取り組んでいる

◎	○	△	▲
27%	65%	8%	0%



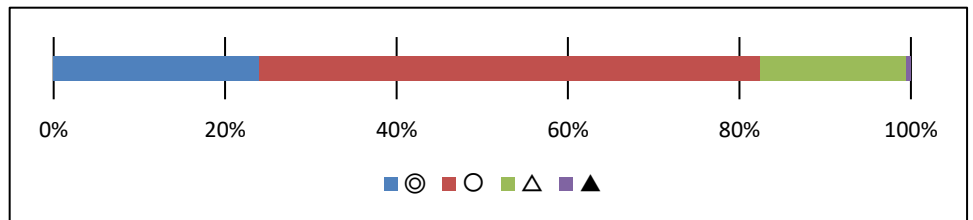
⑦ お子さんは、放課後や休日など、外で体を動かして遊んでいる

◎	○	△	▲
39%	38%	20%	3%



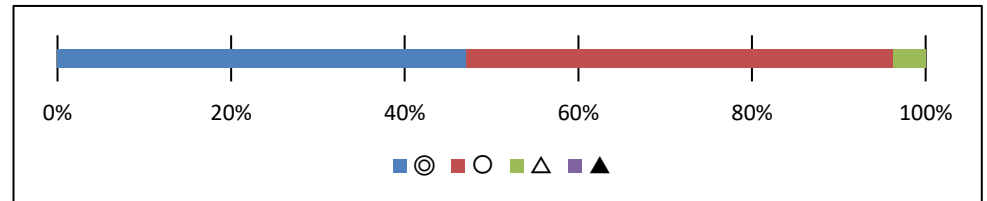
⑧ お子さんは、友だちや地域の方々にすすんで挨拶ができています

◎	○	△	▲
24%	59%	17%	1%



⑨ 学校は、ホームページや通信等で、児童の学校生活の様子を伝えようとしている

◎	○	△	▲
47%	49%	4%	0%



アンケートへのご協力ありがとうございました。全体的に肯定的なご回答が多かったです。ご意見の中には、教育活動に対する温かい言葉もあり、励みにして職員全員でこれまで以上に努力していく所存です。

以下、気になることをまとめておりますので、ご一読いただけたらと思います。

○新型コロナウイルスの感染予防に係る「舞鶴っ子カード」の取組の徹底について

昨年度より、毎日ご協力いただいています「舞鶴っ子カード」の取組ですが、ご意見の欄に「家庭で検温等せずに学校で記入しているようです。朝、声かけをしているのですが...」という記載をされたご家庭がありました。貴重な情報をありがとうございました。もしかしたら、このようなご家庭が多いのではないかと危惧しております。現在、感染対策として、本人とご家族の検温や体調チェックをお願いしていますが、児童本人やご家族のため、学校全体のために、必ずご家庭で検温等チェックをして登校させてください。学校でも、検温やカードを忘れてきた児童には昇降口で検温させて教室に上がるようにしております。また、この取組は、感染対策であると同時に、生活習慣の改善に向けた取組でもあります。「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣をきちんと身につけることも、感染予防につながることでありますので、ぜひ意識した生活を送らせてください。

○ゲーム・インターネット・SNS等使用実態について

使用ルールや制限等の徹底がなされていないと、長時間使用による生活リズムの崩壊、課金トラブル、いじめに発展するような友だちとのトラブル、アダルトサイト等不適切な閲覧、犯罪へ巻き込まれる等、多くの問題へと発展しかねません。実際に、学校への相談もあります。お子さんの使用実態、使用ルール等を確認していただきますようお願いいたします。また、気になることがありましたら、担任まで連絡ください。

○あいさつの実態について

18%のご家庭で否定的な回答がありました。職員アンケートでも約半数の職員が「あまりできていない」と答えています。あいさつはコミュニケーションの基本、人間関係づくりの入り口です。あいさつの目的や意義を伝えるとともに、わたしたち大人がまず、笑顔で気持ちのいい挨拶を子どもたちに見せていきたいものです。

○外遊びの実態について

23%のご家庭で否定的な回答がありました。新型コロナウイルスの影響で、昨年度から休み時間の外遊びを制限され、放課後や休日でも「家の中で遊ぶ」ことに慣れてしまったのかもしれない。外で体を動かして遊ぶことは、子どもたちの心身の成長にはとても大切なものだと思います。早く今の状況が収束することが何よりも求められますが、このような中でも、外で体を動かす環境づくりを工夫していきます。ご家庭でも、たまには家族で外遊びしませんか。